



大阪プロバスクラブ

会報 第372号

2022年9月14日発行

Monthly Bulletin of

The Probus Club of Osaka

例会会場：ホテルモントレ大阪 06-6458-7111
 例会日：2022年7月より毎月第2水曜日 12時～14時
 ○創立 2001（平成13）年7月9日創立記念式7月16日
 ○スポンサークラブ：箕面千里中央ロータリークラブ
 ○友好クラブ：箕面ロータリークラブ
 ○会長：有竹正巳 ○幹事：西宮富夫 ○事務局：（幹事宅）
 〒563-0022 池田市旭丘2-6-25 Tel：090-7496-5096
 ○会報担当：西宮富夫 pxi06603@nifty.com
 ○会報ホームページ：<http://osakapurob.exblog.jp/>
 ○全日本プロバス協議会：<https://www.all-japan-probus.com/>
 ○日本のプロバスクラブ・関西 Blog 版
<http://probuscent.exblog.jp/>

R4年6月中旬から8月中旬まで2か月間の更新分（順不同）

クラブ	会報	記事一部
旭川	会報 第204号	「どこまでも青い積丹ブルー」布子克敏、「60才からの手習い」山田陽子、他
神戸北	4年7月、 8月例会 ご案内	7月：令和4年度総会開催、8月：総会変更・改定事項連絡（例会開催日、会場、時間の変更）、他
東京八王子	プロバス だより 第319号、 320号	319号：卓話、寄稿「天ぬき」のお話（久野久夫）、他、320号：卓話「ウクライナ難民のための日本語教育の提言」深谷正徳、他
北九州	つながり 4年6月 号、7月号	6月号：同好会活動報告：食美会、日本酒の会、カラオケ同好会、他、7月号：卓話「アフガニスタンの復興に命を懸けた中村哲医師」内山健司氏、他
大阪	会報 第370号、 371号	近況報告「びわ湖パレイへ行ってきた」吉田州伸、他、371号：近況報告：「丹後元伊勢神宮をご紹介」西田隆昭会員、他
東京多摩	会報101 号	寄稿2：「マイマイズ井戸」（見学前予備講座として）高村弘毅会員、他
奈良	会報98号	2022-2023年度イヤーモットー「愉快活発」会長久保田実雄、他

今回 第373回 通常例会 2022年9月14日（水）
 会場：ホテルモントレ大阪 12：00～14：00

【2022年8月10日の例会が休会となり、今回が373回例会】

- 大阪プロバスの歌（作詞：渡辺 孟 補詩：田村徳郎）
- ① プロバスクラブへ集まろう 気の合う仲間とお昼時
元気に歌おう会の歌 第二の人生また楽し
 - ② プロバスクラブに集まって 優しく気軽に話そうよ
見せたい自慢の得意技 遊びのプランもまた楽し
 - ③ プロバスクラブに集まれば 高まる奉仕の心意気
世界に広がる和の願い 明日も愉快地に生き抜こう

●『うさぎ』

（わらべうた）

うさぎ うさぎ

何みて はねる

十五夜 お月様

見て はねる

（画像引用元：ひまわり日本の歌より）



前回 第372回 通常例会 2022年7月13日（水）
 会場：ホテルモントレ大阪 12：00～14：00

◎第372回 通常例会

○司会進行：野村尚子会員

○ソング：吉川栄子会員 ●『金魚の昼寝』

○入会式：有竹会長より辰巳好夫氏へプロバスクラブのバッジが渡され、同氏のご挨拶があり、入会式は終了。

左より辰巳好夫会員、有竹正巳会長



○乾杯：辰巳好夫会員

○食事タイム

○有竹正巳会長挨拶；辰巳好夫会員の紹介があり、安部元総理葬儀での麻生太郎副総裁の弔辞の朗読があった。

○西宮幹事報告：

・蒲生会員が休会したい旨連絡があった旨報告。

・例会終了後、2022年度総会・理事会を開催予定。

○出席報告：出席委員長より、会員12名出席との報告。

○誕生月会員：7月有竹正巳会員（上記写真の右側）

○OH-BOX 宮田委員長より8名17,000円との報告あり。

★有竹正巳会長：皆様暑さに負けずお元気な事と思います。いろいろ大変な事が起こり驚きますが、特に安部さんの事、深くご冥福を祈ります。

★西田隆昭会員：有竹会長、西宮幹事、役員の皆様、一年間よろしく。新型コロナ第7波、大阪で9000人を超え、大阪で黄信号が点灯しました。皆様感染しない様、気を付けましょう。

★伊丹谷五郎会員：特になし。

★山下恵司会員：コロナに気を付けましょう。

★西宮富夫会員：本日は例会、総会、理事会と盛りだくさん。よろしくお祈りします。

★浅山紀久子会員：暑中お見舞い申し上げます。来月ピヤパーティよろしくお祈りします。辰巳さんご入会おめでとう。思い出を又語りましょう。

★宮田鐵夫会員：コロナが再拡大していますがご自愛下さい。新年度を祝して！！

★野村尚子会員：今日から新年度、又1年楽しく過ごしましょう。

◎卓話「自己紹介」井門照和会員

浅山起久子さんのご紹介で入会させて戴きました。あまり参加する機会がなく、まだまだ皆さんにも面識のない新参加者ですが、講話の機会を与えられましたので、突然でもあり、本日は私自身とりとめもないお話をさせていただきますと思います。ご無礼をお許しください。

出身は愛媛県ご存じミカンでは名が知られています。

県庁所在地は松山市です。日本最古の道後温泉、夏目漱石の坊ちゃん、正岡子規の「俳句」などがよく知られています。

愛読書・司馬遼太郎の「坂の上の雲」では主人公の秋山兄弟は同郷！日露戦争が舞台ですが、参謀役として大活躍。当時の児玉陸軍大将や乃木将軍が司令塔、国の命運も会社組織も卓越したリーダーのおかげで今の日本はあると思います。日露戦争において勝利に貢献した秋山兄弟の参謀としての活躍。ロシアのウクライナ侵攻は日露戦争で負けていれば・・・我が国の現在はどうなっていたか。歴史的に検証する必要はないのでしょうか。

話が戻りますが、私は愛媛の北東部、瀬戸内海に面した造船とタオルの町「今治」が出生地です。人口は約18万人、対岸の広島県尾道を結ぶ「しまなみ海道」の起点でもあります。



(赤線がしまなみ海道：Wikipediaより)

実家は藤堂高虎が、海水を引き入れて堀にした全国的にも珍しい海城（今治城）の近くで育ちました。中学・高校と吹奏楽部とボーイスカウトが当時の青春。特に吹奏楽では楽器トロンボーンにこってしまいました。県下有数の進学校でしたが、勉強そっちのけでジャズマンに密かに憧れていました。ジャズトランペット奏者ルイ・アームストロング、クラリネットのベニーグッドマン、そしてトロンボーンのグレンミラー。グレンミラー物語の映画は何回見たことか。ジャズ音楽誌「スイングジャーナル」は参考書替わり、本屋さんいつも立ち読み専門で、店員さんに白い目で見られていました。

ジャズへの進路は高校までで完全に進路を断たれ、青年期の大半は東京生活。関西に移ってゼネコンでのサラリーマン生活。仕事は買い付け調達専門部署一筋、経済界のオモテもウラも避けて通れない業務に明け暮れました。1円が全てを制す 厳しい職場環境は今までの甘ったれた根性を鍛え直してくれました。

やがて来るバブル期の到来は、人生で一番華やかな時代、懐かしい時代でもありました。過ぎ去りしよき時代ではあ

りました。その後の不況の大きな波もなんとか乗り越えて現在は 和歌山での物流会社と愛媛県大阪事務所での近畿愛媛県人会を両軸に、年相応の現役人生生活を謳歌しています。ボランティアとマネジメントの両立はなかなか難しいものだと痛感しています。どうか皆さん宜しくお願い致します。

以上

◎近況報告：「6月初旬東北に行ってきた」小林 惇三会員（以下は小林会員の旅行記）

東北は馴染みが少なく、暗くて寒くて美味しい食事が少ないとファーストインプレッションが強く、今迄に2~3度位しか訪ねていませんでした。過去には松島 秋保 十和田湖と山形のこけし人形ぐらいいました。

コロナのお陰で 海外旅行も儘ならず国内旅行もここ 2~3年ストップで寂しいことでした。旅行者の友人の勧めで「今春暖かくなったら一度東北に出掛けたら・・・」の話 コロナがどうなるやら、思い切って家内と二人分 年の初めに予約していました。早朝の出発 伊丹空港に着いた時胸がドキドキ新しく改装された伊丹空港を見て本当に驚きました。

行先は下北半島、津軽半島、男鹿半島、温泉は斗南温泉、竜飛岬温泉、黄金崎不老死温泉、男鹿温泉、名所は恐山、仏ヶ浦、七つ滝、JR五能線、入道岬、男鹿なまはげ館、寒風山でした。(旅行略図 GoogleMap より作成)



先ず良かったのは宿泊ホテルの料理特に魚が美味しかった。どこのホテルも魚料理が美味しく関西では余り食さない料理が多く野菜も全てピカーでグルメの私には好印象でした。予定には入っていませんでしたが、写真の通り「ねぶた」の製作している処でした、若い女性が木片や竹細工で作った骨組みに白い和紙を切って張り付けて仕上げをしていました。後は絵具を塗って仕上げるとのこと、以前に行きそびれた五所川原市の「ねぶた」、一足先に見学して参りました。

(小林提供：ねぶた制作中)



驚いたことには恐山の「さいの河原」お寺本山の裏山には水蒸気やガスが噴出しており広大な面積には何の通行規制も無く歩く横合いからガスが吹いており、その穴口に指を突っ込むと火傷しそうになり指先が黄色くなりました、全く怖い恐ろしい場所でした。

青森県鰹ヶ沢町でバスを降り3つ目の駅深浦町で降りてくださいとのこと、右側の車窓が日本海の海岸ギリギリの処を列車が走っておりよく見ないと海の上を列車が走っているようでまるで広島呉線の海岸を走っているのと同じ感じ興奮でした。沿線は五能線と言いつつ初めて聞いたのですが何と帰阪して数日後“水森かおり”がこの五能線をTVで歌っていました。聞き始め見始めて全くの偶然の重なり驚きでした。バスは先回りして深浦町駅で待つて居れました。

最後に男鹿半島の最先端入道崎に行き海上保安庁の国を護る基地を見学し男鹿温泉に到着しました、ここでは「なまはげ」の歓迎を受け驚きが続いていました。

残念なのは名物の“さくらんぼ”佐賀錦をお土産にと探したのですが、あれは山形県の産物で秋田には無いとのこと。又今はその時期ではないようでした。数年にわたるコロナを排しての旅行、充実していました。一日も早くコロナを制して海外旅行を再開したいものです。

2022/6/17 小林惇三

◆下北半島 (画像引用元：下北半島 Wikipedia)



●恐山 (Wikipedia 宇曾利湖、菩提寺より引用)

(地図中央部にある白い湖) 宇曾利山湖 (うそりやまこ) は下北半島のほぼ中心、恐山にある湖。(中略) 宇曾利山湖と外輪山を総称して恐山とよぶ。湖の北東部は霊場恐山の境内となっており、温泉が湧き、火山ガスや水蒸気が噴出している箇所がある。

菩提寺は恐山にある曹洞宗の寺院。恐山菩提寺とも称される。本坊は円通寺が勤めている。恐山は死者の霊魂が集まる場所と信じられており、恐山大祭ではイタコの口寄せも行われる。(中略) 境内には4つの温泉があり、共同浴場として利用されている。



小林提供

●斗南温泉美人の湯

(子連れ温泉ガイド地熱愛好会より引用)

斗南(となみ)温泉の斗南とは斗南藩から来ている。斗南藩とは戊辰戦争後に敗れ、逆賊の汚名を着せられた会津藩がこの地(現むつ市田名部)に復興を許された藩であり、わずか1年ほどの短期間であるがここで藩政を行った。その後廃藩置県、弘前への吸収合併を経て、会津より流れてきた人々は霧散し今は史跡も多くは残らない。しかし斗南藩主一会津藩主であった松平一族と斗南温泉を併設するむつグランドホテルの菊池企業グループは繋がりを有しているようで、館内の廊下には松平一族の家系図や写真も飾られている。

◆五所川原市

(会報担当より：五所川原市は津軽半島の付け根にあり、半島内に飛び地がある。岩木山は市の南西にある。また、五所川原市より津軽鉄道線、五能線が出ている。)

●立佞武多 (五所川原市 HP より文・画像とも引用)

五所川原立佞武多は、高さ20メートル以上、重さ16トンという巨大なもので、弘前市の扇ねぶたと、青森市の人形ねぶとも違う、明治末期の巨大化した佞武多の様式を伝えています。運行形態は、大太鼓(忠孝太鼓)を先頭に、台車に乗せた立佞武多を数十人の引き手が台車の左右に付けたロープにとりつき2列になって引きます。



明治後期の立佞武多



2010年出陣の立佞武多「又鬼(またぎ)」

◆津軽半島竜飛崎



小林提供

●「津軽海峡・冬景色」(Wikipedia) は1977年1月1日に発売された石川さゆりの15枚目のシングルである。

・1番の歌詞「わたしもひとり連絡船に乗り…」に、当時の「青函連絡船」が出てくる。

・2番の歌詞「ごらんあれが竜飛岬（たつびみさき）北のはずれと…」に、「竜飛岬」がでてくる。

青函連絡船は、青函トンネルの開通に伴い1988年に終航。上野と青森を結ぶ夜行列車も、これに先立つ1982年の東北新幹線開業以降は徐々に縮小し、2014年3月15日（中略）全廃となった。

1995年7月には青森市の青函連絡船メモリアルシップ「八甲田丸横」、1996年7月には（津軽半島北端の）外ヶ浜町の「竜飛岬」と、歌詞に登場するゆかりの地にそれぞれ歌碑が建立されている。

なお、現在竜飛岬地下を青函トンネルが通っている。また、竜飛岬には青函トンネル工事の殉職者34名の碑が建っている。



（日本海沿いを走る JR 五能線）

◆男鹿半島

「男鹿のなまはげ」は日本の「来訪神：仮面・仮装の神々」で（他の9件とともに）ユネスコ無形文化遺産として登録されている。「来訪神」は、外界から異形の神々が訪れ、人々に福をもたらす行事であり、日々の暮らしの安寧を求める人々の素朴な願いが込められているとのこと。（文化庁：報道発表より引用）

●真山のなまはげ（なまはげ館 HP より）

真山のナマハゲは、（中略）まず家に上がりすぐに四股（シコ）を7回踏む。（中略）その家の主人が荒れ狂うナマハゲをなだめて丁重にもてなしナマハゲにお膳を添える。ナマハゲは添えられたお膳に座る前に5回シコを踏む。（中略）主人とナマハゲとの間で様々な問答が交された後、ナマハゲは来年も豊作であるよう祈願し、再び立ちあがり3回シコを踏みまた歩き回る。

「七・五・三」という男鹿真山のナマハゲ独自のしきたりである。



小林提供

●IR 五能線（青森県五所川原～秋田県能代を走る）

（トラベル JP 記事「リゾートしらかみ」で楽しむ絶景の五能線と白神山地！より文画像とも引用）

「リゾートしらかみ」の走る JR 五能線は日本海を見下ろす絶景車窓が有名。

（中略）またすぐ脇に広大な岩棚「千畳敷」が広がっている千畳敷駅では、リゾートしらかみ2～5号がここで15分間停車し、波打ち際まで散策ができるようになっています。

このほか、ウェスパ椿山駅が最寄りの「不老ふ死温泉」は日本海の中に浮かぶような絶景露天風呂があまりにも有名。

◎大阪プロバスクラブ 2022～2023 年度年次総会

- ・2022年7月13日例会後、年次総会開催
- ・年次総会は会員の過半数が出席し、有効に成立した。
- ・理事役員等は前年度を引き継ぎ、修正が必要な場合はその都度理事会に諮ることとなった。
- ・前年度事業報告、会計報告（一般会計、OH-BOX 会計）はすべて承認された。
- ・事業計画は卓話者1名の修正を行い承認された。

★2022～2023 年度大阪プロバスクラブ事業計画

2022 年（令和 4 年）		
西田副会長・浅山親睦委員長		小林プログラム委員長
7月13日（水）	通常例会（12時～14時）総会・理事会	卓話：井門照和
8月10日（水）	ビアパーティー（12時～15時）	休会（コロナ）
9月14日（水）	通常例会（12時～14時）理事会	卓話：宮田鐵夫
10月12日（水）	移動例会（案）紅葉美食会（親睦活動委員会）	
11月9日（水）	通常例会（12時～14時）理事会	卓話：西田隆昭
12月21日（水）	クリスマスパーティー（16時～19時）：浪鳴館（親睦活動委員会）	
2023 年（令和 5 年）		
西田副会長・浅山親睦委員長		小林プログラム委員長
1月18日（水）	新年例会（12時～14時）理事会	卓話：中井良美
2月8日（水）	通常例会（12時～14時）	卓話：野村尚子
3月8日（水）	通常例会（12時～14時）理事会	卓話：吉田州伸
4月12日（水）	移動例会：観桜会（12時～14時）（親睦活動委員会）（雨天：ホテルモントレ大阪）	
5月10日（水）	通常例会（12時～14時）理事会	卓話：吉川栄子
6月14日（水）	通常例会（12時～14時）	卓話：山下恵司

卓話銀行は 西宮富夫 山下恵司 有竹正巳 の三氏。

次回 第 374 回 移動例会 2022 年 10 月 12 日（水）
会場：ホテルモントレ大阪 12：00～14：00